

植田議員提出資料

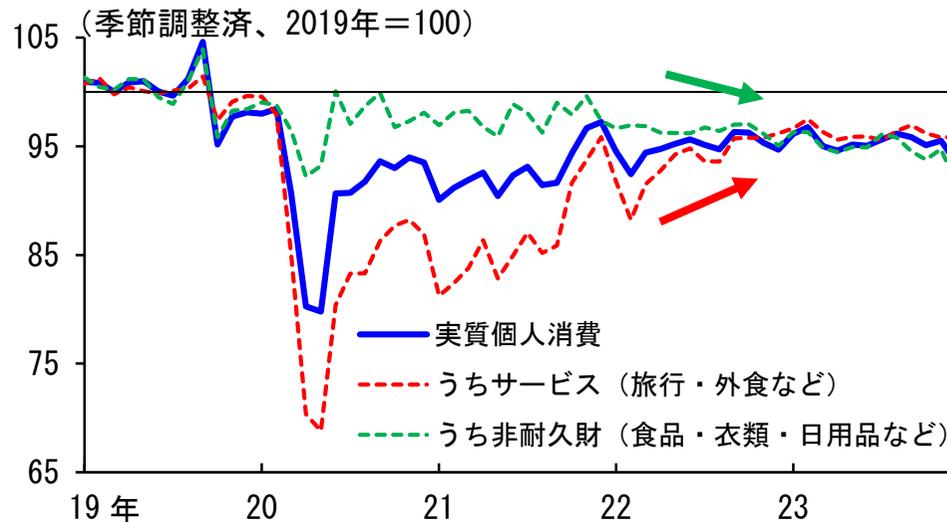
令和6年2月29日

展望レポートの見通し（経済動向）

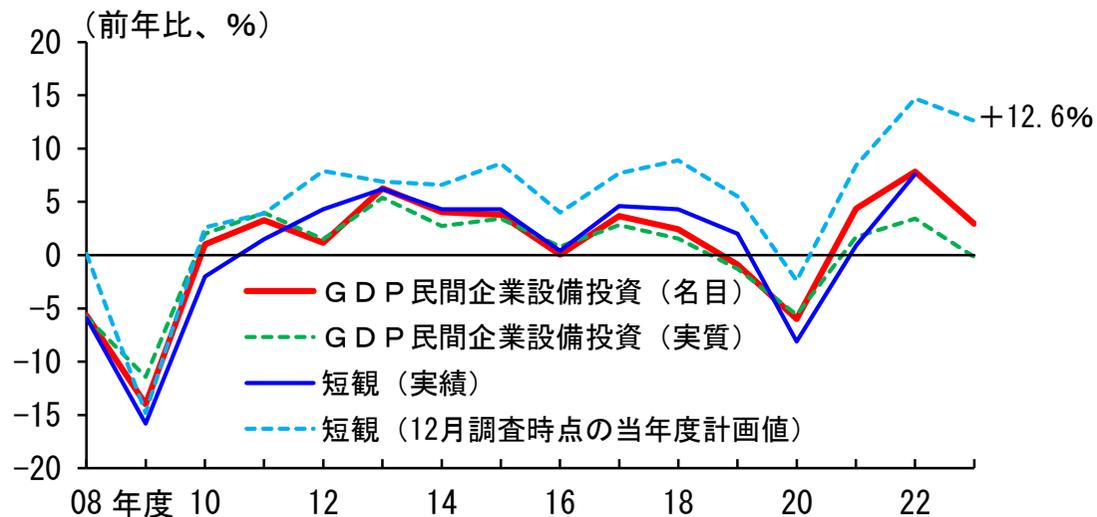
政策委員見通しの中央値

対前年度比、%	
	実質GDP
2023年度	+1.8
2024年度	+1.2
2025年度	+1.0

個人消費



設備投資



(注) 1. 右上図の実質個人消費は、実質消費活動指数（旅行収支調整済）。除くインバウンド消費・含むアウトバウンド消費（日本銀行スタッフ算出）。

2. 右下図の短観は、ソフトウェア投資額・研究開発投資額を含み、土地投資額は含まない（2016/12月調査以前は、研究開発投資額を含まない）。金融業を含む。
GDP民間企業設備投資の2023年度は、2023/2~4Qの値。

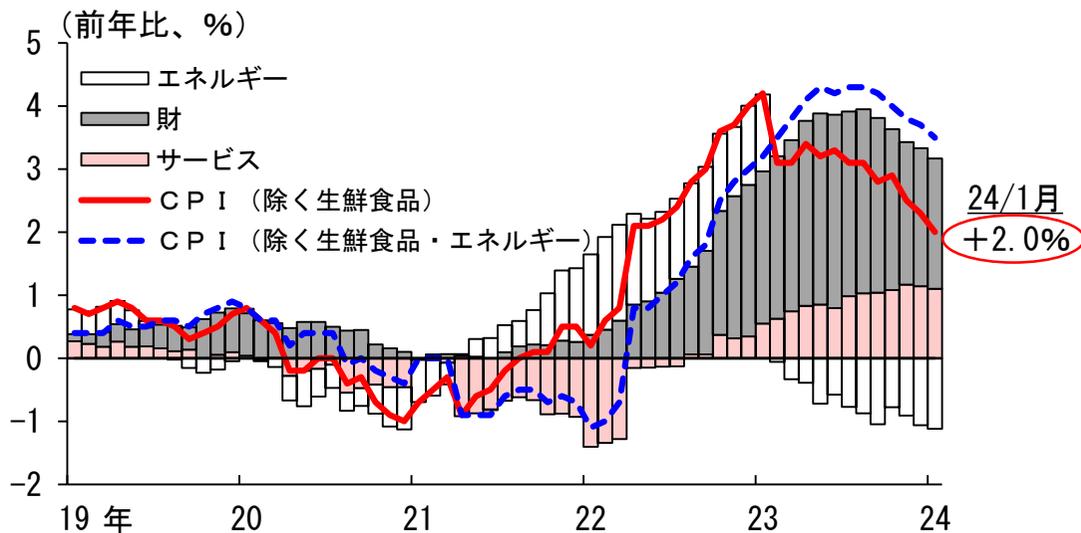
(資料) 日本銀行、内閣府

展望レポートの見通し（物価動向）

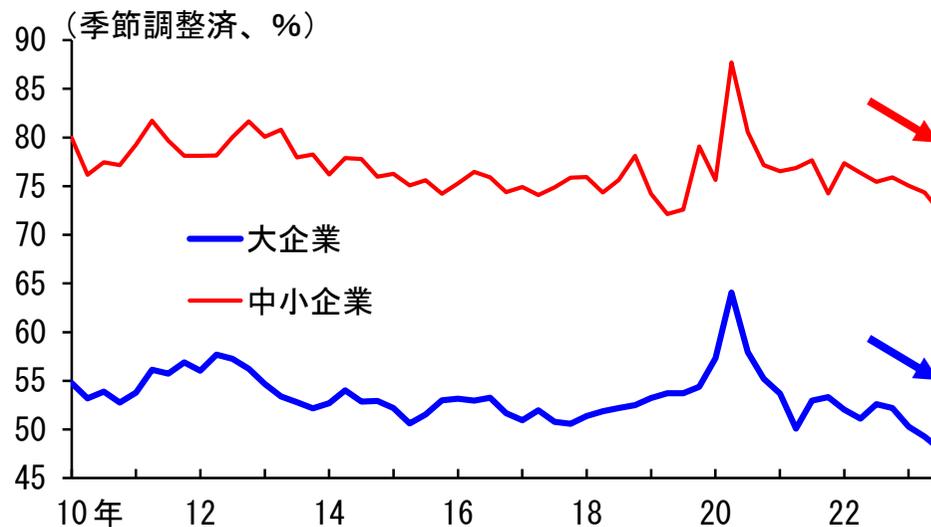
政策委員見通しの中央値

	対前年度比、%	
	消費者物価指数 (除く生鮮食品)	(参考) 除く生鮮食品・ エネルギー
2023年度	+2.8	+3.8
2024年度	+2.4	+1.9
2025年度	+1.8	+1.9

消費者物価の推移



労働分配率



(注) 右下図は、法人季報ベース。金融業、保険業、純粋持株会社を除く。
(資料) 日本銀行、総務省、財務省